

# 人権啓発に関するアンケート調査結果

人権施策推進課

## 1 調査目的

県では県民の皆さんに、女性、子ども、高齢者、障がい者、同和問題など様々な人権問題に関する正しい理解と認識を深めていただき、「一人ひとりの人権が尊重される社会」の実現に向けて、人権教育・啓発を推進しております。

この度、県民の皆さんの意識や生活の現状を把握し、今後の人権施策の基礎資料とさせていただくために、アンケート調査を実施しました。

## 2 調査対象など

調査対象：県政モニター678人（うちインターネットモニター384人）

調査方法：郵送及びインターネット

調査期間：平成29年1月20日～2月10日

回収結果：545人（回答率：80.4%）

構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。

そのため、合計が100%にならない場合があります。

## 3 結果概要

### ・人権課題について

関心のある人権課題について、「障がい者」が最も高く、次いで「子ども」「高齢者」「女性」「東日本大震災に起因する人権問題」「インターネットによる人権侵害」の順となっている。

### ・人権侵害について

これまでに自分や自分の家族の人権を侵害されたと感じたことがあるかについて、「大いに感じたことがある」「少し感じたことがある」は合わせて27.0%となっている。（平成27年度は23.9%）

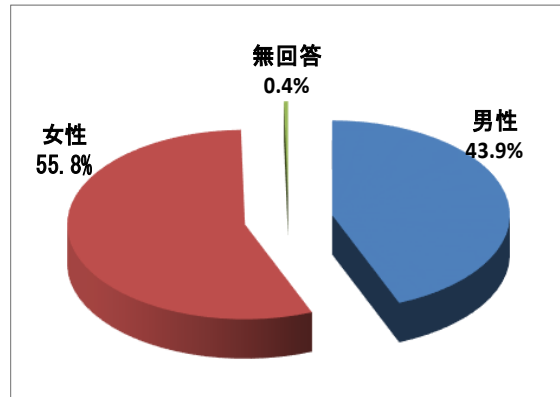
### ・人権意識について

人権意識を高める方法について、どのような啓発が効果的かについて、「学校での人権教育」が最も高く、次いで「テレビ、ラジオを通じた啓発」「新聞、雑誌を通じた啓発」の順となっている。

## 4 回答者属性

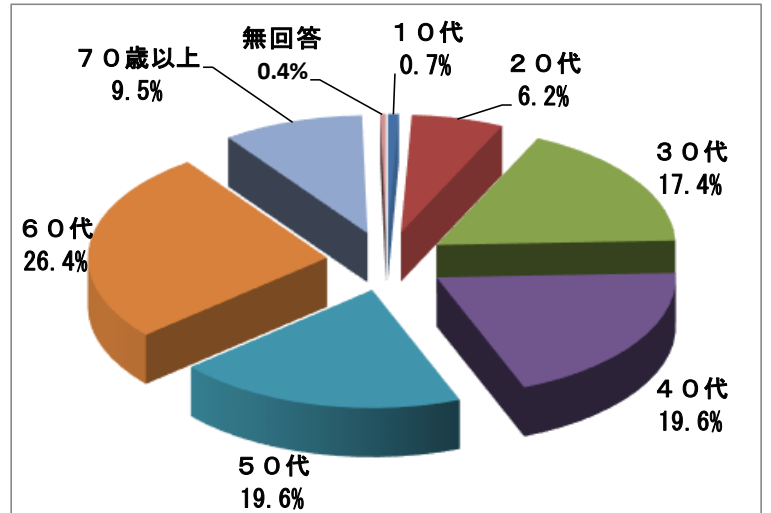
### (1) 性別

区分	人数	構成比 (%)
男性	239	43.9
女性	304	55.8
無回答	2	0.4
計	545	100.0

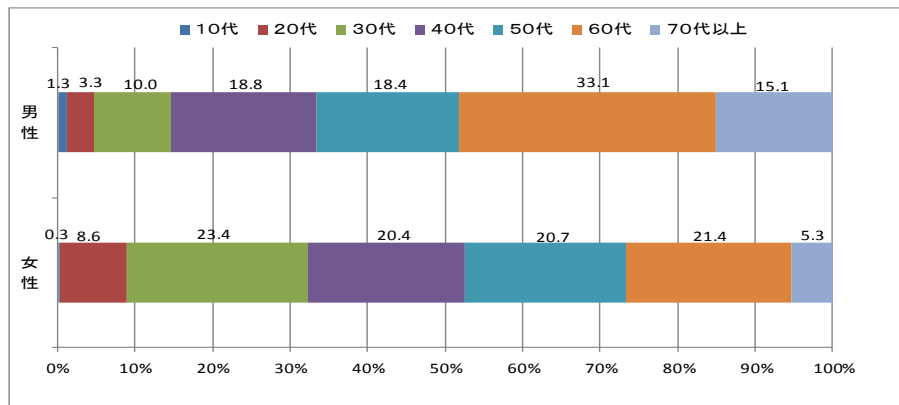


### (2) 年代別

区分	人数	構成比 (%)
10代	4	0.7
20代	34	6.2
30代	95	17.4
40代	107	19.6
50代	107	19.6
60代	144	26.4
70歳以上	52	9.5
無回答	2	0.4
計	545	100.0

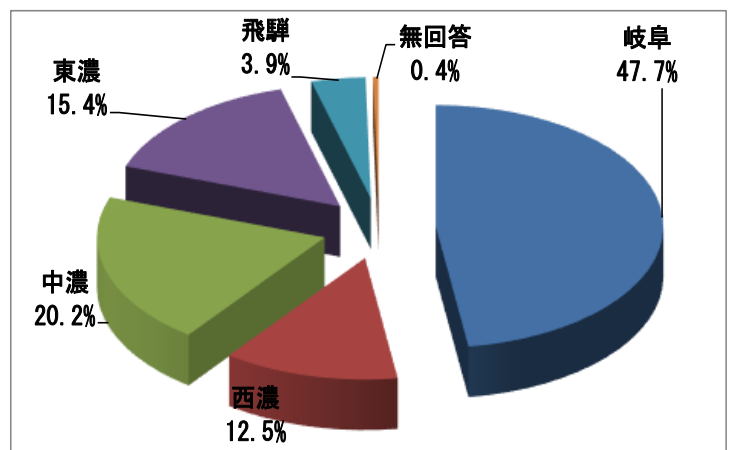


### (3) 男女別年代構成



### (4) 居住圏域別

区分	人数	構成比 (%)
岐阜	260	47.7
西濃	68	12.5
中濃	110	20.2
東濃	84	15.4
飛騨	21	3.9
無回答	2	0.4
計	545	100.0



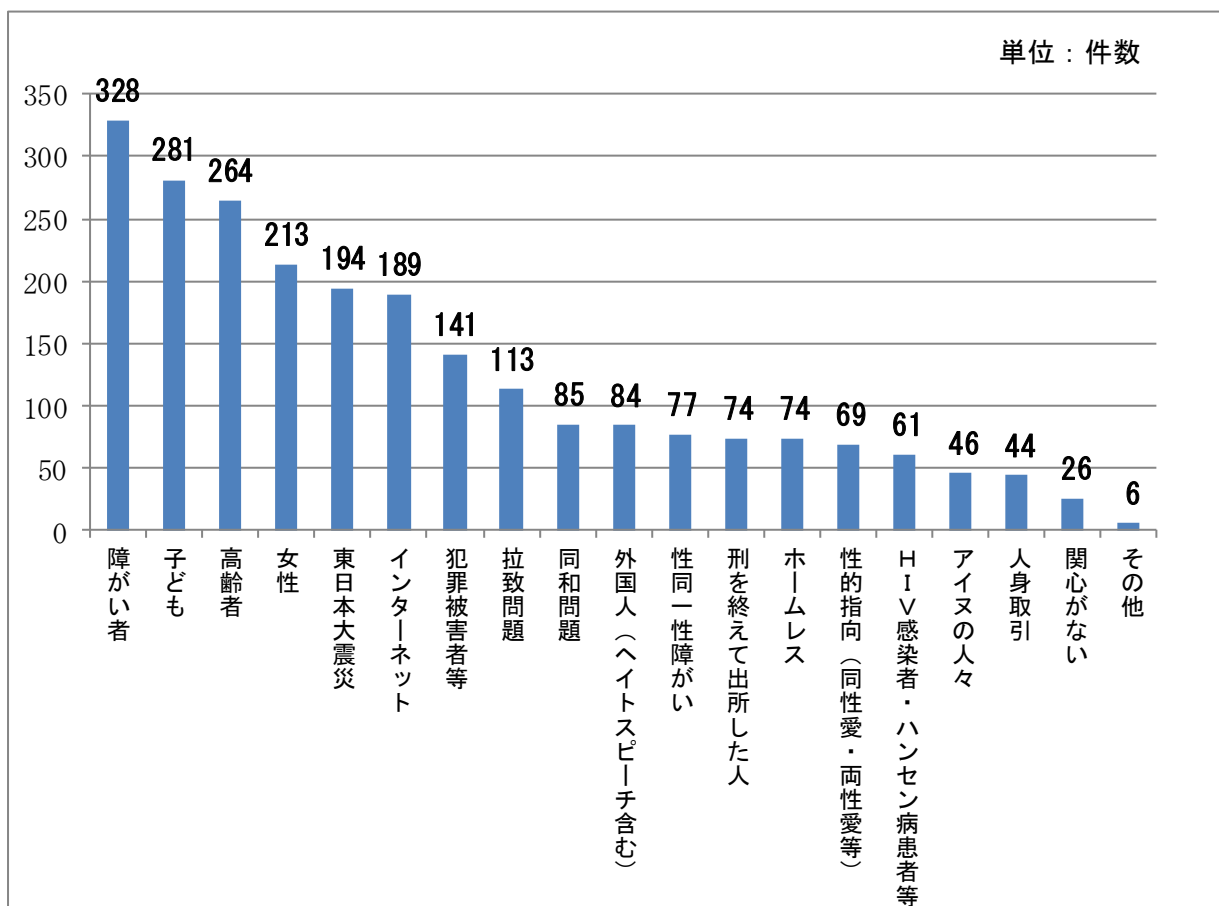
## 5 調査結果

### ・人権全般について

#### 問1 あなたが関心を持っている人権課題は次のどれですか。（複数回答）

※回答者数 545 人：回答数延べ 2,369 件

	回答数	割合		回答数	割合
障がい者	328	60.2	性同一性障がいを理由とする人権問題	77	14.1
子ども	281	51.6	刑を終えて出所した人	74	13.6
高齢者	264	48.4	ホームレス	74	13.6
女性	213	39.1	性的指向（同性愛・両性愛等）	69	12.7
東日本大震災に起因する人権問題	194	35.6	HIV感染者・ハンセン病患者など	61	11.2
インターネットによる人権侵害	189	34.7	アイヌの人々	46	8.4
犯罪被害者とその家族など	141	25.9	人身取引（トラフィッキング）	44	8.1
拉致問題	113	20.7	特に関心がない	26	4.8
同和問題	85	15.6	その他	6	1.1
外国人（ヘイトスピーチを含む）	84	15.4			
計				2,369	

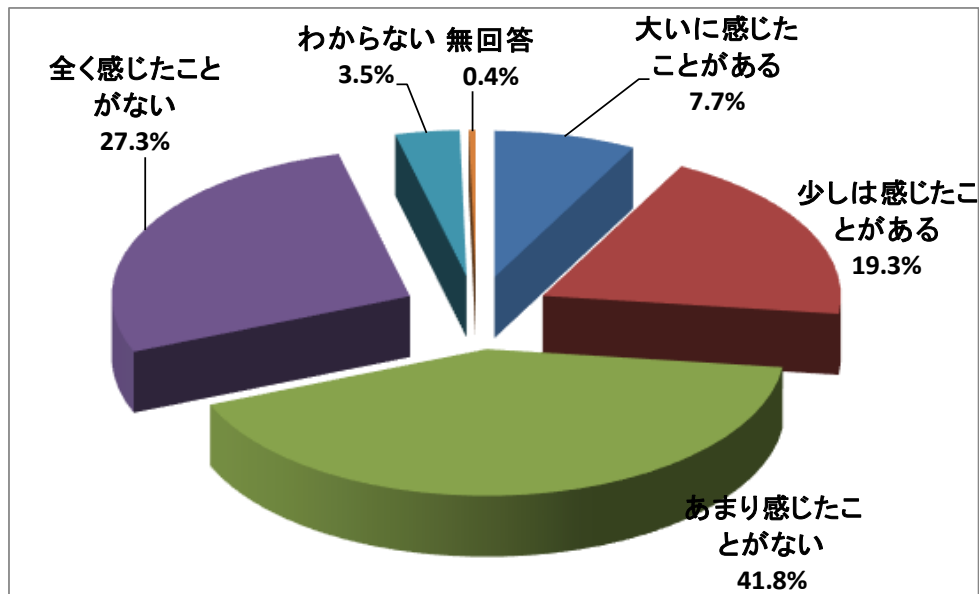


#### 【「その他」の主な回答】

- ・いじめ、外国人教習生や非正規で働く人たちの労働環境、移民の締め出し、沖縄、等

問2 あなたは、これまでに自分や自分の家族の人権を侵害（暴力、脅迫、強要、プライバシーの侵害、差別待遇など）されたと感じたことがありますか。

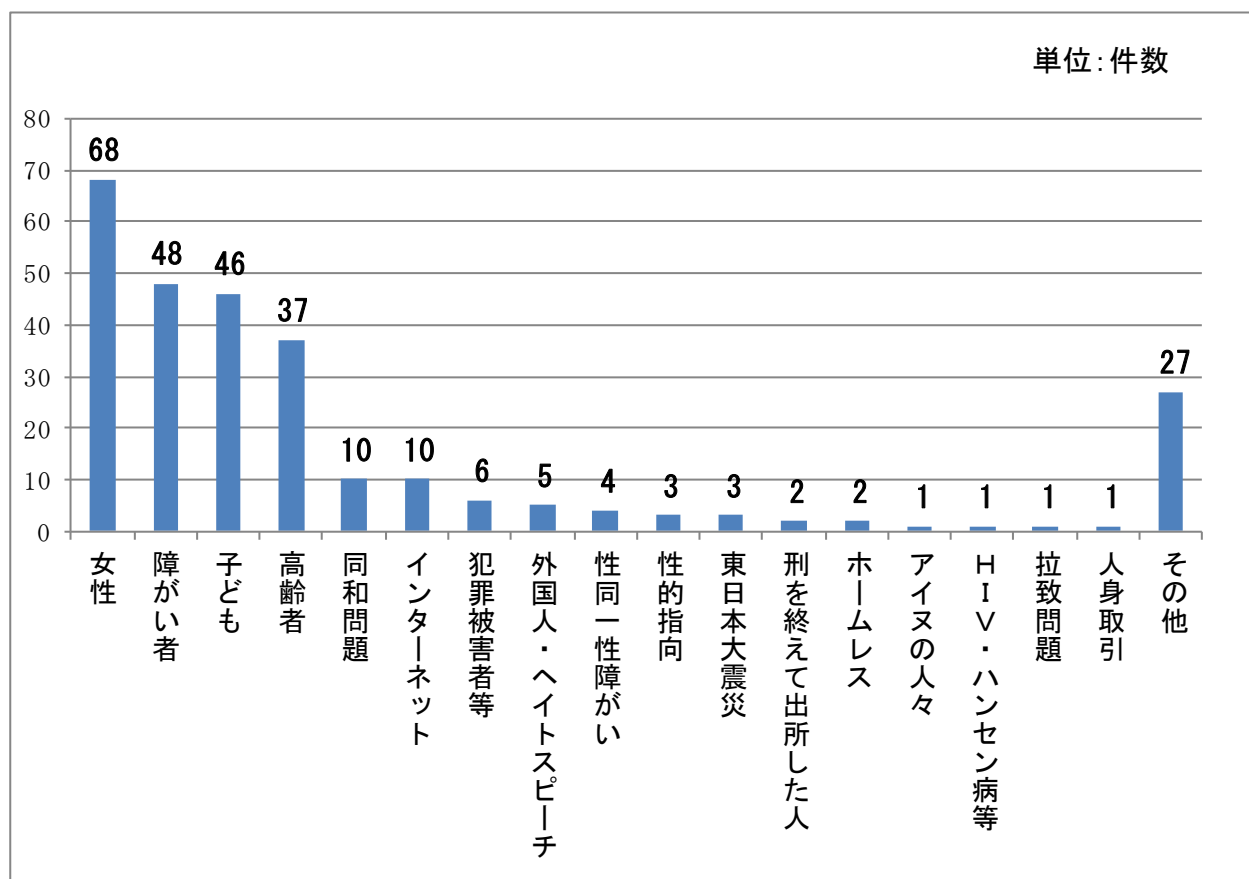
区 分	回答数	割 合
大いに感じたことがある	42	7.7
少しは感じたことがある	105	19.3
あまり感じたことがない	228	41.8
全く感じたことがない	149	27.3
わからない	19	3.5
無回答	2	0.4
計	545	100.0



問3 (問2で「大いに感じたことがある」「少しは感じたことがある」と答えた方)  
それはどのような人権問題ですか。(複数回答)

※回答者数144人：回答数延べ275件

	回答数	割合		回答数	割合
女性	68	47.2	性的指向(同性愛・両性愛など)	3	2.1
障がい者	48	33.3	東日本大震災に起因する人権問題	3	2.1
子ども	46	31.9	刑を終えて出所した人	2	1.4
高齢者	37	25.7	ホームレス	2	1.4
同和問題	10	6.9	アイヌの人々	1	0.7
インターネットによる人権侵害	10	6.9	HIV感染者・ハンセン病患者等	1	0.7
犯罪被害者とその家族など	6	4.2	拉致問題	1	0.7
外国人(ヘイトスピーチを含む)	5	3.5	人身取引(トラフィッキング)	1	0.7
性同一性障がいを理由とする人権問題	4	2.8	その他	27	18.8
計				275	



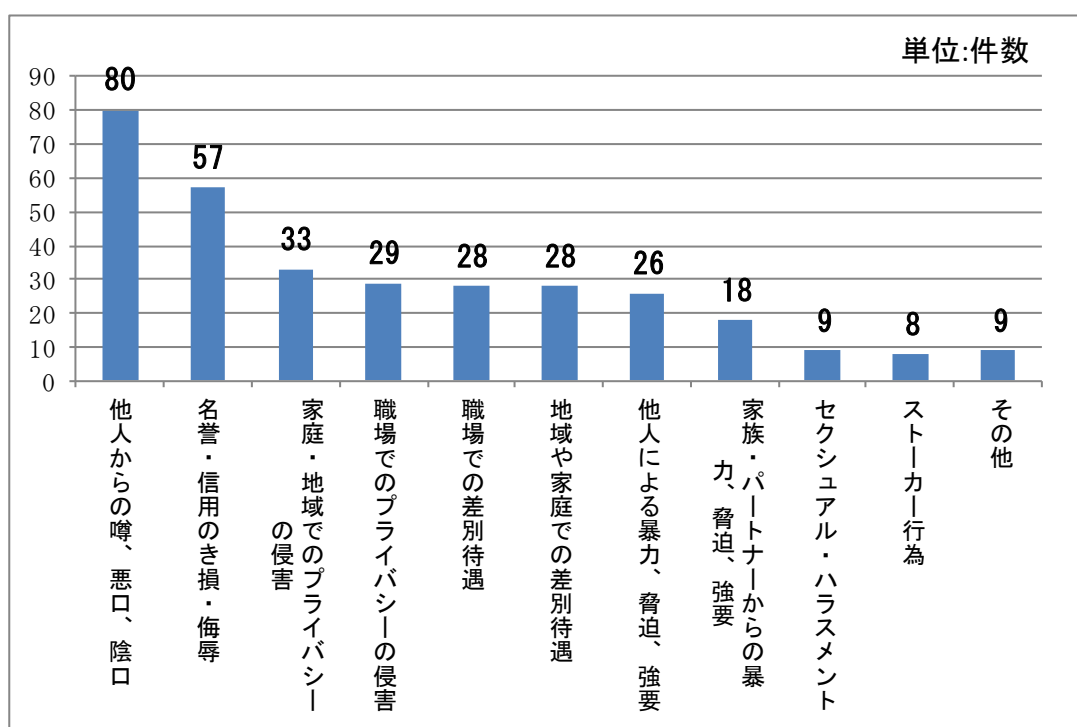
【「その他」の主な回答】

- ・ 出身地(岐阜県外出身)、母子家庭、町内会活動、職場のパワーハラスメント、職場での不利益な取り扱い、年齢、答えにくい、家族間のプライバシー、等

問4 (問2で「大いに感じたことがある」「少しは感じたことがある」と答えた方)  
それはどのように人権を侵害されたと感じましたか。(複数回答)

※回答者数 137 人：回答数延べ 325 件

	回答数	割合
他人からのあらぬ噂、他人からの悪口、陰口	80	58.4
名誉・信用のき損・侮辱	57	41.6
家庭・地域でのプライバシーの侵害	33	24.1
職場でのプライバシーの侵害	29	21.2
職場での採用・昇格時の差別待遇	28	20.4
地域や家庭での差別待遇	28	20.4
他人による暴力、脅迫、強要	26	19.0
家族・パートナーからの暴力、脅迫、強要	18	13.1
セクシュアル・ハラスメント	9	6.6
ストーカー(つきまとい)行為	8	5.8
その他	9	6.6
計	325	



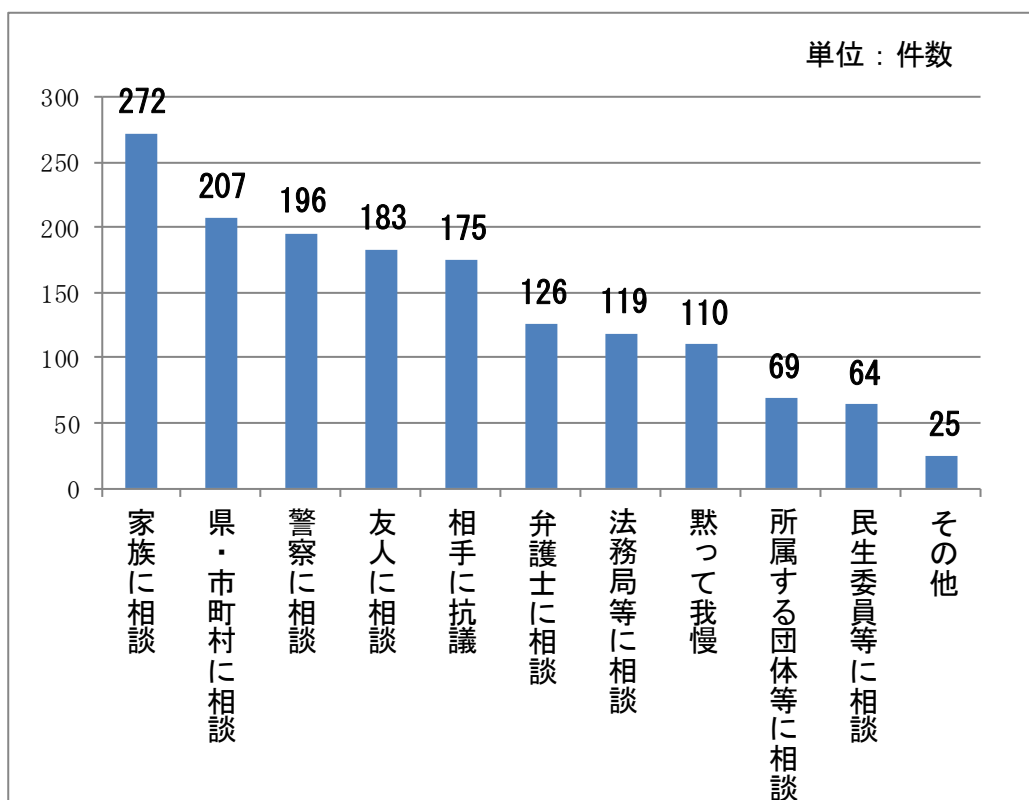
【「その他」の主な回答】

- ・学校でのいじめ、町内会での転入者への不親切な対応、いやがらせ文書の送付、女性というだけで軽く見られる・職場の花であることを求められる、言葉による暴力、妊娠した時の上司の態度、町内会での個人情報の管理、等

問5 あなたが、もし人権を侵害された場合、どのような対応をしますか。(複数回答)

※回答者数 543 人、回答数延べ 1,546 件

	回答数	割合
家族に相談する	272	50.1
県や市役所・町村役場など公的機関に相談する	207	38.1
警察に相談する	196	36.1
友人に相談する	183	33.7
相手に抗議する	175	32.2
弁護士に相談する	126	23.2
法務局や人権擁護委員に相談する	119	21.9
黙って我慢する	110	20.3
所属する団体やサークルの仲間に相談する	69	12.7
民生委員などに相談する	64	11.8
その他	25	4.6
計	1,546	



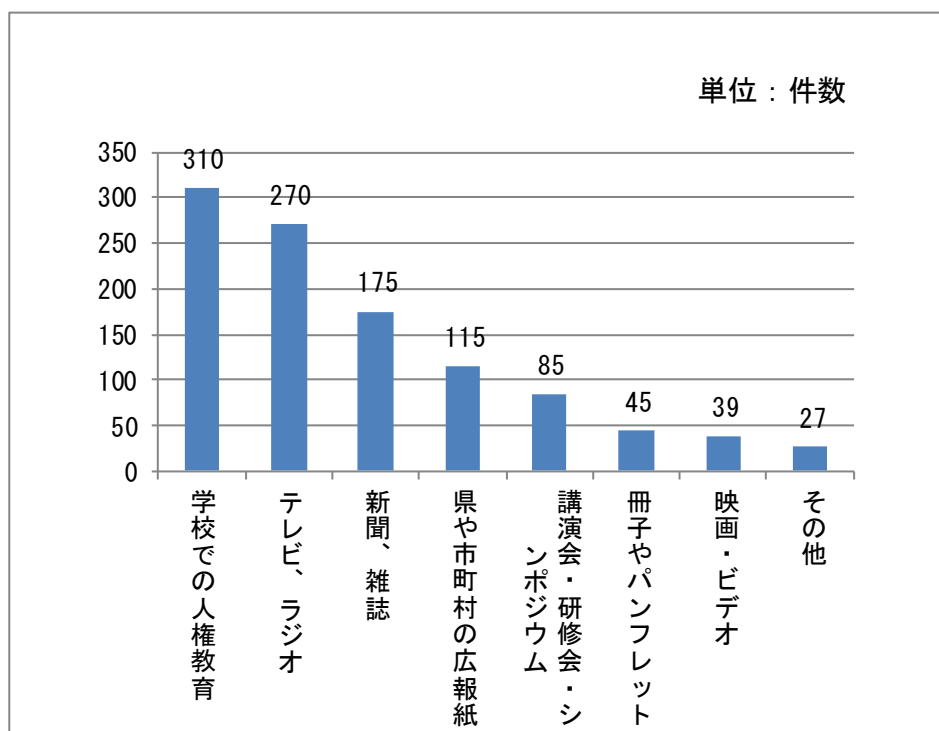
【「その他」の主な回答】

- ・市議員、マスコミ、そんな場所はない、あきらめる、相談窓口がなくて困っている、ケースバイケース、インターネットで調べる、人権侵害の定義がわからない、相手にしない、上司に相談、その人に関わらない、等

問6 人権意識を高める方法として、どのような啓発が効果的だと思いますか。(複数回答)

※回答者数 541 人：回答数延べ 1,066 件

	回答数	割合
学校での人権教育	310	57.3
テレビ、ラジオを通じた啓発	270	49.9
新聞、雑誌を通じた啓発	175	32.3
県や市町村の広報紙を通じた啓発	115	21.3
講演会・研修会・シンポジウムなどの開催	85	15.7
冊子やパンフレットの配布	45	8.3
映画・ビデオの上映	39	7.2
その他	27	5.0
計	1,066	



【「その他」の主な回答】

- ・ネット上での教育・啓発、家庭及び教育現場でもっと踏み込んだ施策、家庭でのしつけ、職場での教育、興味を持てるようなエピソード、違反した企業への罰則、職場の管理職への啓発、等

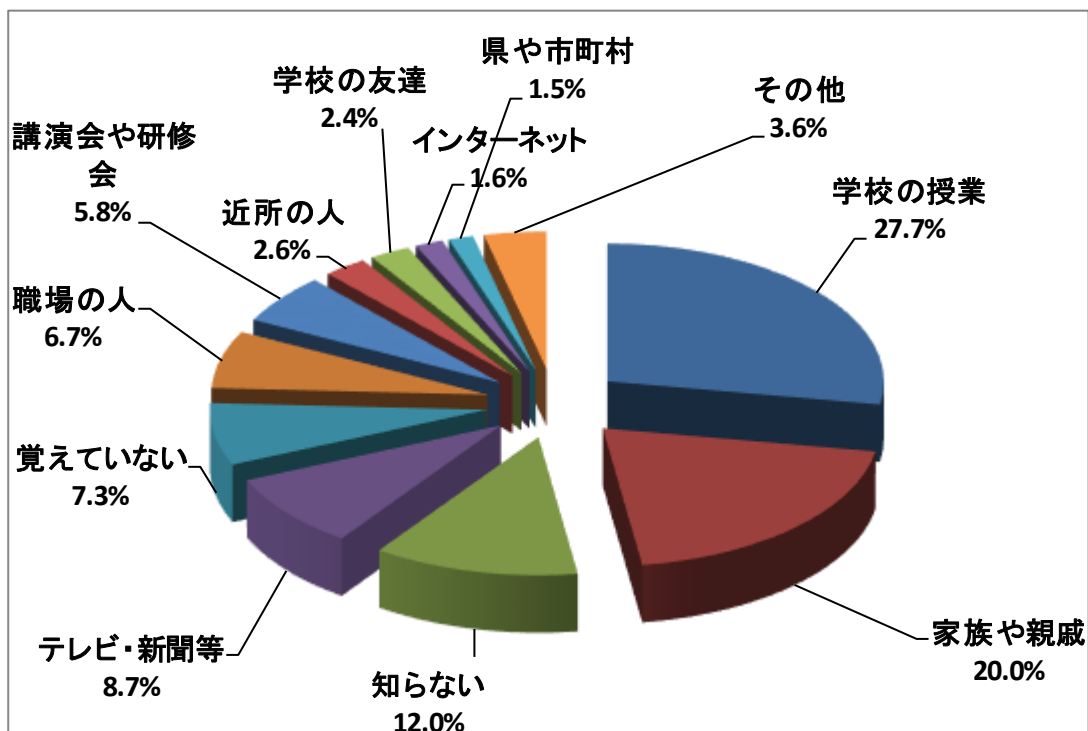


・同和問題について

問7 あなたが、同和問題や同和地区について、初めて知ったきっかけは何ですか。

※回答者数 545 人：回答数延べ 549 件

	回答数	割合
学校の授業で教わった	152	27.7
家族や親戚の人から聞いた	110	20.0
同和問題や同和地区のことを知らない	66	12.0
テレビ・ラジオ・新聞・本などで知った	48	8.7
覚えていない	40	7.3
職場の人から聞いた	37	6.7
同和問題の講演会や研修会で知った	32	5.8
近所の人から聞いた	14	2.6
学校の友達から聞いた	13	2.4
インターネットで知った	9	1.6
県や市町村の広報紙や冊子などで知った	8	1.5
その他	20	3.6
計	549	



【「その他」主な回答】

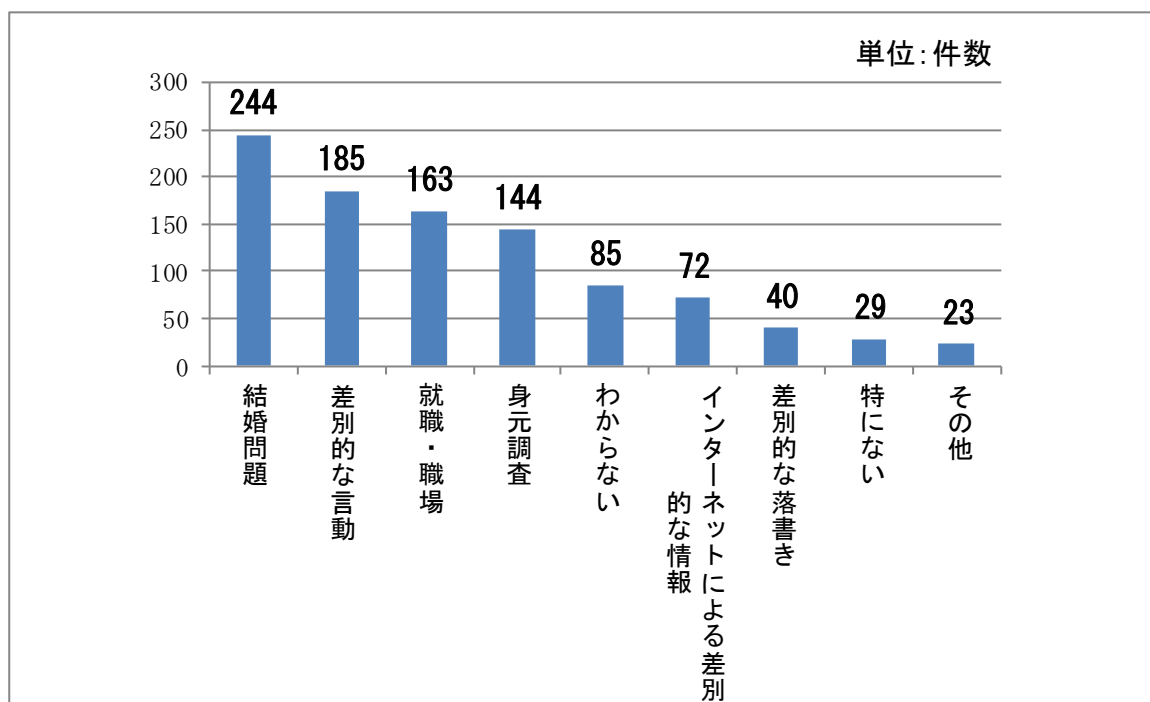
- ・職場の人権研修、アンケート調査、住んでいた町に存在、小説「破戒」、新聞、言葉をきいてもピンとこない、等

※本回答は本来複数回答不可だが、ネット回答で複数回答があった。

問8（問7で「同和問題や同和地区のことを知らない」以外と答えた方）あなたは、同和問題に関し、現在どのような問題が起きていると思いますか。（複数回答）

※回答者数 479 人：回答数延べ 985 件

	回答数	割合
結婚問題で周囲が反対すること	244	50.9
差別的な言動をすること	185	38.6
就職・職場で不利な扱いをすること	163	34.0
身元調査をすること	144	30.1
わからない	85	17.7
インターネットを利用して差別的な情報を掲載すること	72	15.0
差別的な落書きをすること	40	8.4
特にない	29	6.1
その他	23	4.8
計	985	



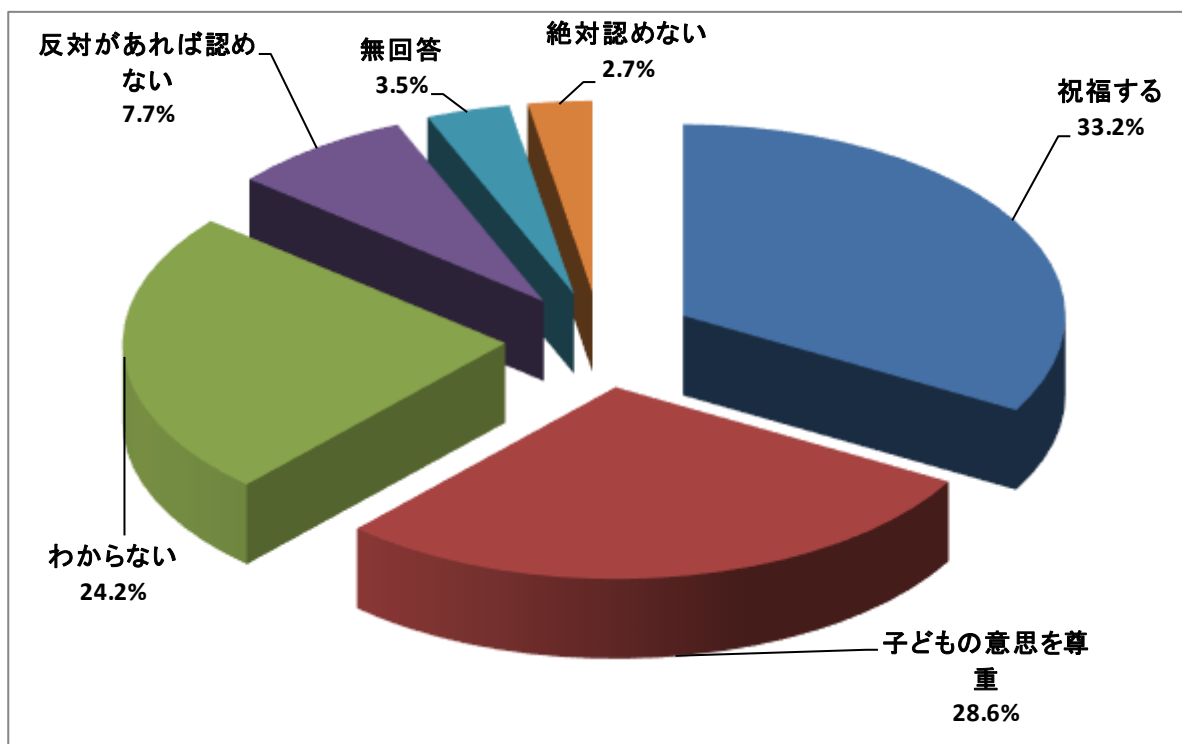
【「その他」主な回答】

- ・エセ同和による不当要求、その言葉すらうすれている、感じたことがない、など

問9 (問7で「同和問題や同和地区のことを知らない」以外と答えた方) あなたのお子さんが結婚しようとする相手が同和地区出身者であることがわかった場合、あなたはどうしますか。

※回答者数 479 人

	回答数	割合
同和地区出身の人であるかないかは関係なく祝福する	159	33.2
自分としてはこだわりがあるが、子どもの意思を尊重して認める	137	28.6
わからない	116	24.2
家族などからの反対があれば認めない	37	7.7
無回答	17	3.5
自分は反対であり絶対認めない	13	2.7
計	479	



問10 (問7で「同和問題や同和地区のことを知らない」以外と答えた方) あなたは、同和問題についてどのように考えていますか。

※回答者数 479 人

	回答数	割合
人間の自由や平等に関する問題なので、解決のために努力したい	182	38.0
あまりさわがず、そっとしておけばよい	104	21.7
わからない	87	18.2
とても難しい問題なので、できるだけ避けていきたい	56	11.7
特に興味はない	26	5.4
無回答	20	4.2
同和地区の人々の問題であり、自分には関係ない	4	0.8
計	479	

